

ヨモギ

【 *Artemisia indica v. maximowiczii* 】

科名 キク科

属名 ヨモギ属

薬効・用途

葉（艾葉 ガイヨウ）を収斂性止血、鎮痛薬とし、モグサの製造原料とする。冷えによる腹痛、下痢などに、また子宮出血、膀胱炎による血尿、鼻血などに用いられる。浴湯料として腰痛、冷え症、神経痛、腹痛、痔の痛み、美容などに用いられる。芍婦膠艾湯などの漢方方剤に配合される。



・花期：9～10月

備考

多年草。葉裏の毛を集めたものが、燃え草という意味から艾（もぐさ）といい、それに葉がついて艾葉（がいよう）という漢名が生まれた。和名は、繁殖力と生命力の強さから善萌草（よくもえくさ）、お灸やお香に使われることから善燃草（よくもえくさ）からきていると言われている。中心部に両性花、まわりに雌花があり、どちらも結実する。